

2026年6月号

社会福祉法人南知多 開設30周年記念式典



社会福祉法人南知多開設30周年を迎え5月10日に記念式典と恒例の「さわやか祭」を開催しました。

当日は、良い天気にも恵まれたたくさんのご来賓、利用者家族の方々に参加していただき誠にありがとうございました。

式典では、ご来賓の横田愛知県議会議員並びに石黒南知多町長より祝辞を頂き、来賓紹介のあと、職員永年勤続表彰を行いました。また、インドネシアから2月に入職した技能実習生3名の紹介が行われたほか、アトラクションでは、「Swing Band TAKETOYO」の皆さんによるバンド演奏が披露されました。

会場には、ラーメン・フレンチドックなどの模擬店も並び、年に一度のお祭りを楽しみました。



あい寿の丘「母の日」

母の日に、職員がきれいな
お花を持ってきました。
皆さんにも楽しんで
いただけるように飾ると、
「きれいだね」と眺めたり、
お花と一緒に写真を撮って、
「私の方がきれいよ」と冗談を
言い合う場面も見られ、
笑顔あふれるひととき
となりました。



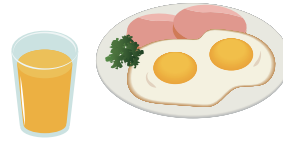
ひだまり「寒天作り」



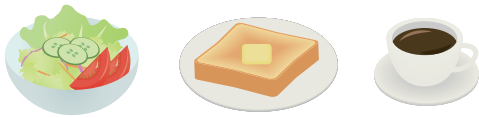
カラフルな寒天を作っておやつ
の時間に召し上がって頂
きました。「甘くて美味
しい」「色がカラフルで
綺麗」など、とても喜
んでいました。



みなみ苑「モーニング」



外出に最適な時期になってきたので近くの喫茶店へモーニングに出かけました。「久々のモーニングだな」「外出は気分がええな」「昼ごはん食べれるかな」「次はどこへ行くのかな」と次回のお出かけのリクエストなどもあり、とても楽しそうでした。



みなみ苑 「玉ねぎ収穫」

デイサービスの農園で出来た玉ねぎを収穫しました。「新たまは上手いでな」「畑仕事はえらいな」「腐ってくるで、ちょっと干さないかんでな」と話をしながら新聞紙に広げました。



みなみ苑「畑のスイカ」

ご利用者が植えたスイカが大きくなってきました。まだまだ食べられる大きさではないですが、大きくなるのをとっても楽しみにしています。網をかけるなどして風やカラスからの被害を予防しています。



南知多町デイサービスセンター「壁面」



先月から作っていたあじさいの壁面が完成しました。今年の干支にちなんで、白い馬の顔も作りあじさいの中心に飾りました。「作っていたのは、あじさいの花だったんだね。きれいにできたね」「私は、馬の顔を貼ったんだよ」と、誇らしげに話をしていました。



南知多町デイサービスセンター「新聞紙足漕ぎ競争」

縦につなげた新聞を、足を動かして早くたぐり寄せるゲームを行いました。

2名ずつ椅子に座り、「よーいドン!」の合図で長く伸びた新聞の帯を一生懸命に足でたぐり寄せて競いました。「がんばれ、がんばれ!」と声援が飛びかい「これは、足の運動になるね」「おもしろかったね。また、やりたいね」と、大変盛り上がりしました。

